

「会社のお話」



少し会社の話をさせていただきます。状況としまして、バブル時は、相当の売り上げと取扱がありました。最盛期には大型とトラックやトレーラー等で1ヶ月に140台～150台くらい出荷しましたが、93年からどんどん下がり、2000年頃までにだいたい半分くらいになってしまいました。さらに2000年からも下がり、一昨年までにだいたいピーク時の9割減の出荷となってしまいました。また、放射能の影響でさらに4%程度まで下がりました。

石の出荷は減っていますが、地震の復旧工事がすごい勢いで行われ、それに関わる売り上げが非常にあがっています。

静岡では、今お葬式をやりますと、100人のうち、20%程度がお墓がない人です。お墓を作る人が減っています。また、お墓をやめてしまう方もおります。

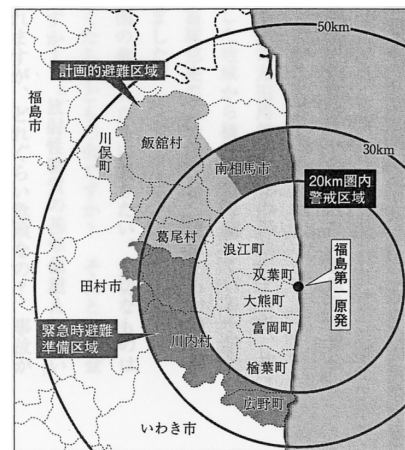
「現在の福島」

福島県の海岸沿いの地域、浪江町・双葉町・大熊町・富岡町・楡葉町・葛尾村・川内町・広野町は、完全に立ち退きを強いられました。役場も全て移転しました。現在は、川内村の役場のみ戻っています。避難区域の一番遠い場所である「飯館村」は50km付近にあり、御前崎からですと、静岡市も含まれてしまう範囲です。

福島では始終新聞に掲載されますが、静岡では出ませんので、全国的にはほとんど収まっていると思われるかもしれません。

福島県の新聞には放射能の測定値が、一面を使って毎日掲載されます。例えば、郡山市は0.52mSvで今日の静岡新聞掲載の静岡市の値は、0.033mSvとなっており、郡山市におきましては静岡市の15倍ほどの数値となっております。また、他の1ページには、農産物と魚に関する測定値も掲載しています。

福島県の放射能は多少は減っておりますが、来年の5月にはセシウム134(=半減期25ヶ月)が全体で25%減ることとなり、一気に下がります。



委員会報告

- 新世代委員会 (久保田委員長)
高校生職場体験学習について

確定出席報告 (前々回出席報告)

山梨委員長

月/日	確定出席率	総会員数	出席者合計 (含メイクアップ)
10/22	84.61%	44名	35名 (メイクアップ0名を含む)

- ・総会員数45名 (出席義務会員31名+出席免除会員14名)
- ・出席者合計には出席免除会員、メイクアップ会員を含む
～出席率向上へのご協力をお願い致します～